

町工場で生まれたアートに触れあえる。 新しい児童公園のカタチです。

大田区立矢口南児童公園 改修プロジェクト 2009年4月1日オープン

2007年より大田区内で実施している街づくりプログラム「多摩川アートラインプロジェクト」の一つとして大田区の小さな公園が生まれかわります。アーティスト、デザイナー、大田区の自治体、町工場が協働し、既存の児童公園を改修、地域の潜在能力を掘り起こします。

大田区内に限らず、都市のなかで明確な役割を失い、再生を必要としている小規模児童公園は数多く存在しています。本プロジェクトでは、アートと地域産業が協働した児童公園再生という、一つの可能性を提示することができたと自負しております。ぜひこの機会にご取材頂ければ幸いに存じます。

多摩川アートラインプロジェクト実行委員会

デザイン監修

des+art

by TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE

×

彫刻制作

渡辺 元佳

アート×大田区町工場技術

薄暗かった児童公園が、アート&デザインと町工場のおかげで蘇りました！！

大田区立矢口南児童公園は、薄暗く人気の少ない閉鎖的な公園でした。多摩川アートラインプロジェクト、アーティスト渡辺元佳、デザイナーdes+art、大田区の行政、町工場が協働し、明るく子どもたちに愛されるような公園へとよみがえらせます。



改修前



改修後

渡辺元佳「ぼたん」

公園内には渡辺元佳によるひつじの形をした彫刻作品が3体設置されます。この彫刻「ぼたん」は、多摩川の水から生まれたひつじをイメージしています。その昔、多摩川が当該公園のすぐ側を流れていたという土地の歴史を思い起こさせるこの作品は、大田区の工場で铸造されました。地域の潜在能力を掘り起こす多摩川アートラインプロジェクトならではの公園づくりの第一歩です。



制作途中の「ぼたん」



渡辺元佳

1981年北海道生まれ。2006年武蔵野美術大学造形学部彫刻学科卒業。図画工作が得意で、身の回りにある素材を使った立体作品を制作し、日常の中でより身近にアートを感じてもらえればと考え活動している。主に東京で活動、故郷北海道でも毎年展示。現在、札幌武蔵野美術学院非常勤講師。

主なプロジェクト：

「ぼたん」多摩川アートラインプロジェクト
(2007年 東急多摩川線 下丸子駅)

主な展覧会：

「Aランチ」(2005年、AXIXギャラリー)
「サッポロ未来展」(2003 - 09年、札幌時計台ギャラリー)

des+art「デザイン監修&デザイン」

des+artは公園全体のデザイン監修をしました。子どもたちが直に、安全に彫刻作品と触れ合い、アートを身近に感じられるような設置計画を基に、人々を園内へ導き入れ、憩いの場を創出し、遊びを誘発するしくみをデザインしました。公園入口部では、アートワークと世界感を共有するために、オリジナルの車止めをデザインしました。また、遊具の選定や色の選定など公園全体を統一感ある空間に監修しています。「多摩川」をアートワークとの共通テーマとすることで、地域ならではのデザインを完成させました。



des+art (デザート)

des+art (旧 TSAO Design) は、TOSHIO SHIMIZU ART OFFICEがディレクションするデザインブランドです。デザイン (design) とアート (art) の境界線上で活動し、食後のデザートのように、心の豊かな生活のために欠かせない価値を持った作品づくりを目指します。

主なプロジェクト：

「ナゴリス -made in Ota-」多摩川アートラインプロジェクト
(2007年 東急多摩川線 武蔵新田駅)

都内マンション設置予定ベンチ、フェンス (2010年完成予定、現在制作中)

概要

竣工：2009年3月25日

公園名：大田区立矢口南児童公園

参加作家：渡辺元佳 (彫刻3点)

des+art (デザイン監修)

所在地：東京都大田区矢口1-22-21
(新田神社正面)

最寄り駅：東急多摩川線

「武蔵新田」駅徒歩5分

敷地面積：約525m²

お問合せ先

多摩川アートラインプロジェクト実行委員会事務局 (asca内)

Tel&Fax.03-3731-4126 E-mail. office@tamagawa-art-line.jp URL.http://www.tamagawa-art-line.jp